募集期間

2021年 2月1日(月)~5月31日(月) 賞状及び副賞20万円(1~3点)

(公財)日中友好会館は日本と中国の学術交流に 貢献する人材育成のため、故岸関子氏の遺志のもと 「日中友好岸関子賞」を設立いたしました。

関子氏は「満洲国」の日本人官僚の妻として激動の歴史を生きぬき、自らの体験から正しい歴史認識を伝えていくことの大切さ、「日中友好」の重要性を痛感し、自ら実践しただけでなく、その志を若い世代が継いでくれることを願っていました。

そこで当会館は2013年、その願いを実現するために この賞を設立、今年で9回目の募集となります。

中国からの留学生の皆様、どうか奮ってご応募ください。

応募資格

- ●中華人民共和国、東北三省(遼寧省·吉林省・ 黒竜江省)出身の留学生。
- ●2019年度(2019年4月~2020年3月)、 2020年度(2020年4月~2021年3月)の間に 日本の大学院で、修士論文学位審査に合格していること。
- ●人文・社会科学系を専攻し、日本語で書いた 論文であること。

提出する書類(以下は返却いたしません)

- ①修士論文コピー2部(大学院修了年月を明記)
- ②論文要約1,500字以内
- ③指導教授の推薦状
- ④パスポートコピー(東北三省出身がわかるページ)
- ⑤住所、Eメールアドレス等の連絡先
- ※②と③は任意の書式·A4

選考スケジュール

第一次選考: 2021年6月頃 最終選考: 2021年10月頃

授賞式:2021年11月頃(予定)

郵送先/お問い合わせ

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3

第9回『日中友好岸関子賞』選考委員会事務局 TEL 03-3814-1261

Eメール kourakuryo-k@icfc.or.ip 担当: 沼崎

※選考の結果は本人宛に郵送で通知いたします。 日中友好会館ホームページ

http://www.jcfc.or.jp/も合わせてご参照ください。



論関大學人





第7回授賞式 受賞者と選考委員会

第9回「日中友好岸関子賞」選考委員会

西原 春夫 早稲田大学名誉教授·元 総長(刑法) ※審査委員長

山田 辰雄 慶應義塾大学名誉教授(中国近代史)

劉 建輝 国際日本文化研究センター教授(日中比較文学・比較文化)

阿南 惟茂 元 駐中華人民共和国 日本国大使(国際問題・外交)

板谷 正徳 元 野村ホールディングス(株)取締役(経済学)

岸 陽子 早稲田大学名誉教授(中国文学)

齊藤 泰治 早稲田大学政治経済学術院教授(中国近現代思想史)

佐藤 重和 日中友好会館 理事長

海老原 宏明 日中友好会館 常務理事

武田 勝年 日中友好会館 顧問



公益財団法人 日中友好会館